



にいがた 内科医会だより

令和3年度
春号 No.6
令和4年3月15日
新潟市内科医会

オピニオン

医師会興隆八策

小柳 亮

皆様お世話になっております。2020年6月より新潟市医師会 浦野正美会長、岡田潔副会長の応援をいただき、新潟県医師会理事を務めさせていただいております。

新潟県医師会では堂前洋一郎会長のご尽力を賜り、日本医師会の「未来医師会ビジョン委員会」の委員としても携わらせていただいております。

「未来医師会ビジョン委員会」とは全国8ブロックから選出された30-40代の医師から構成される委員会で、1998年当時2期目を迎えた坪井栄孝日本医師会会長の所信表明演説で設置されました。

2025年を見据え、日本医師会の未来を、自らの事として検討して欲しいとの諮問がありました。1998年から2004年まで、2年ごと合計3次委員会まで設置され、その後9年間のブランクがあり、2012年に名称を変えて「医師会将来ビジョン委員会」として、当時の原中勝征日本医師会会長のもと再度設置され、横倉義武前日本医師会会長でも継続設置されておりました。

このたび2020年、中川俊男会長の下、「未来医師会ビジョン委員会」に名称を戻し再度設置され、委員として約2年間、全国の若手の医師会の方と時には討論し、同じ苦悩を分け合い協議を重ねてまいりました。

コロナ禍で一堂に会す事がままならない中、未来の医師会が直面するであろう問題を想起し、答申案を作成しましたので、下記に抜粋いたします。皆様に代表して各医師会の若手と未来を語り合った痕跡ですので、皆様にもご意見いただければ幸いです。

===== 以下答申案抜粋 =====

社会の変化に対応し続ける医師会であるために（案）

1. 序言

社会はありとあらゆる内的・外的要因により変化する。

社会構成の最小単位である一個人を軸に考えると、人の身体・精神は内的・外的要因により変化していく。そして社会契約に基づく社会・国家も形態を変化させていく。

その内的・外的要因とは以下のものを指す。

内的要因：性格 遺伝 宗教 思想信条 嗜好 疾病 権利意識の変化 など

外的要因：食料事情 政治体制 気候変動 情報化 人口動態 モビリティ向上 など

2. 歴史

有史以来、人間社会は希求してやまない、より幸せでより豊かになる方向に社会や国家を変化させてい

った。

その社会あるいは国家同士の衝突により内戦・戦争などの不幸な事柄があったが、人間社会は農耕社会の発達や都市の形成、統治機構や公衆衛生を発達させる事で、自らの幸福な社会を希求していった。

医療を例に例えるならば、統治機構の発達による国家・都市形成や公衆衛生の向上、何よりも農耕社会の発達による食料生産の向上により平均寿命は延び続けた。

社会・国家においては自由民主の概念や官僚制などの政体・統治機構を絶えず変化させながら再構築し、個人においては人権意識もしくは精神的豊かさを求め文化・芸術などを発達させていった。

しかし、平均寿命が短く食料事情が乏しかった時代にはその概念すらなかった生活習慣病や認知症、悪性腫瘍などが医療問題の多くを占めるようになった。

昨今では権利意識の変化により患者医師関係は、より丁寧な説明が必要な関係になっており、権利意識の一部であるジェンダーレスも今後敏感に意識しなければならないだろう。

医療もこのように内的・外的要因によって変化していくのであれば、その職能団体たる医師会も医療のみならず、人間社会全般を通しての変化を鋭敏に感受し、より良い医療を提供していくための方策を練り続けていく事が必然と考える。

この度の新型コロナウイルス感染症による新興・再興感染症に対する危機管理は、諸外国と比較し日本の医療体制や公衆衛生対策の強さ・脆さの両側面を国民は垣間見る事となった。

この感染症の動向も内的・外的要因により変化していく。つまりありとあらゆる社会の事象は常にいとま無く変化し続ける。

3. 将来への提言

未来の医師会について、変化に対応し組織防衛から政策実現能力を高めるために以下の八策を提言させていただきます。

～医師会興隆八策～

1. 情報収集・分析 いわゆるインテリジェンス能力の向上：日医総研調査分析室設置
2. 政策立案能力の向上：日医総研強化もしくは日本医師会戦略研究所への改組
3. 政治・ロビー活動の強化：組織内候補倍増、政策協定議員倍増、政治献金増額、大臣擁立、内閣参与への医師会幹部登用
4. 広報活動の多角化：各種マスコミへの積極的情報提供と新たなメディアへの対応
5. 経済的権利の確保・向上：厚労省所掌法律・診療報酬改定などへの積極的関与
6. 市民生活への更なる浸透：自治会・老人会、地方自治体への人材供与、地方政治家の増加
7. 現有資格の法制化・条例化：産業医、日医認定かかりつけ医、健康スポーツ医などを各種法律・条例へ反映させるべく努力を続ける。
8. DX 人材の強化：大胆な人材のスカウトと情報システム課強化

上記八策実現のため、日医総研を大幅に改組し、日本医師会の政策立案とその社会への浸透を図る戦略研究所として再度作り上げる必要性を感じている。このことは再び起こるであろう世界的な事象に対して、学術的戦略的主導権を確保する事に繋がる。

更に言えば日本医師会そのものが Think Tank を内包した Do Tank になるべきであると考えている。

===== 以上 =====

ゲームチェンジャーか？ラゲブリオ

総務部長 岡田 潔

この原稿を皆さんが目にする頃[※]には、ラゲブリオはもう過去の薬とされているかもしれません。しかし、新型コロナの世界初の「飲みぐすり」という勲章は永遠に不滅です（巨人軍のように）。

この新薬、いくつかの処方パターンが想定されます。

① 通常の外来の場合

- ・処方する医師はラゲブリオ登録センターへ登録および患者の自筆の同意書が必要
- ・重症化リスク因子を1つ以上有すること（COVID-19診療の手引きの基準）
- ・18歳以上、妊婦は禁忌
- ・抗体カクテル療法と違い、ワクチン接種済み患者に対する制限がない
- ・他剤との相互作用などは報告されていない、高齢者、透析、肝機能障害の患者に対しても減量は不要
- ・対応薬局リストをMSDから入手して電話で確認後Faxにて処方
- ・対応薬局は現時点での在庫は各3人分まで

② 自宅療養者に対してオンライン診療で処方する場合

- ・県医療調整本部に連絡して薬局をさがしてもらう
- ・同意書は県医療調整本部から自宅療養者にパルスオキシメーターを郵送する際に同封

③ ホテル療養担当医の場合

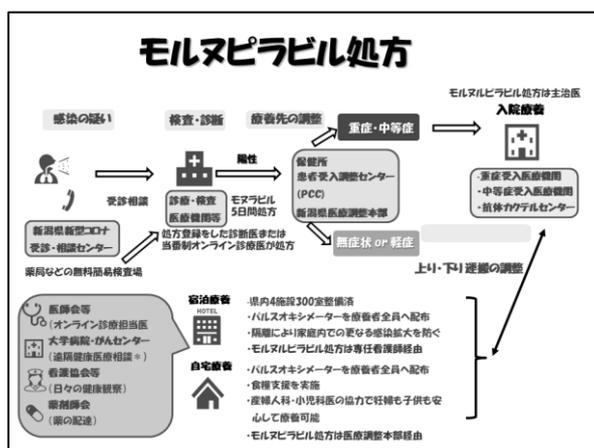
- ・同意書はホテルに配備
- ・適応と判断した場合はホテル療養看護職へ連絡する

④ ワクチン検査パッケージでの陽性者

- ・検査した薬局での診療はできないので、陽性の場合にはかかりつけ医または受診相談センターへの案内をする。
- ・かかりつけ医で対応が可能であれば処方
- ・適応外の場合、自宅・宿泊療養になった時点で適応ならば当番医が処方

⑤ 新潟市医師会コロナ相談外来について

- ・タミフル以外の処方を前提とした施設ではないので処方できない。



図作成：浦野 正美先生

※入稿日：令和4年2月5日

学術講演会開催予定

開催日程	会場 等
令和 4年 4月 7日 (木)	新潟グランドホテル3階「常盤」及び Web 配信
4月23日 (土)	【総会】新潟東映ホテル
5月19日 (木)	ホテルオークラ及び Web 配信
6月16日 (木)	新潟グランドホテル及び Web 配信
7月21日 (木)	会場未定 (Web 配信併用)
8月 4日 (木)	会場未定 (Web 配信併用)
9月15日 (木)	会場未定 (Web 配信併用)
10月20日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)
11月17日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)
12月 1日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)
令和 5年 1月19日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)
2月16日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)
3月16日 (木)	会場未定 (Web 配信併用予定)

※予定は変更となる可能性があります。最新情報は事務局までお問い合わせください。

原稿募集

「にいがた内科医会だより」の原稿を募集いたします。

タイトル、内容は随筆、趣味、映画、音楽、本、グルメ、学術など、お好きなジャンルでご投稿ください。

文字数は400～1,000字程度で、画像の掲載も可能です。

お知らせ

新潟市内科医会のホームページができました。ぜひご覧ください。

URL <http://niigata.japha.jp/>



にいがた内科医会だより 令和3年度 春号 No. 6

発行日：令和4年3月15日

発行：新潟市内科医会

〒950-0914

新潟県新潟市中央区紫竹山3-3-11

新潟市総合保健医療センター5階（新潟市医師会内）

URL <http://niigata.japha.jp/>

TEL 025-240-4131 FAX 025-240-6760